

電気電子工学科の卒業の認定に関する方針

電気電子工学科では、「日本大学教育憲章」、本学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー、並びに電気電子工学科の「人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的」に基づく教育課程において、規定の在籍期間で以下に定める各項目を満たした学生に対して、学士（工学）の学位を授与する。

日本大学教育憲章 （「自主創造」の3つの構成要素及びその能力）		卒業の認定に関する方針	
構成要素（コンピテンス）	能力（コンピテンシー）	構成要素（コンピテンス）	能力（コンピテンシー）
豊かな知識・教養に基づく高い倫理観	豊かな知識・教養を基に倫理観を高めることができる。	豊かな教養・知識に基づく高い倫理観	【DP-1】 工学にかかわる技術者として倫理観をもち、電子情報通信、電気エネルギーの各技術に関わる社会環境の変化の新たな課題を体系的にとらえ、自主的かつ継続的に解決することができる。
世界の現状を理解し、説明する力	世界情勢を理解し、国際社会が直面している問題を説明することができる。	日本及び世界の現状を理解し、説明する力	【DP-2】 国際的な視野に立ってグローバル化する社会の一員として国際社会が抱える社会インフラ等の技術的課題を理解し、説明することができる。
論理的・批判的思考力	得られる情報を基に論理的な思考、批判的な思考をすることができる。	論理的・批判的思考力	【DP-3】 電子情報通信、電気エネルギーの各分野における専門知識や技術を体系的に理解していると共に、応用・実践することができる。
問題発見・解決力	事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。	問題発見・解決力	【DP-4】 電子情報通信、電気エネルギーの理解に必要な自然科学科目と基礎的な情報技術が活用でき、課題を自主的かつ継続的に解決することができる。
挑戦力	あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦することができる。	挑戦力	【DP-5】 持続可能な社会の実現のため、地球環境、エネルギー、健康・生活に関して電気電子工学の立場にたって考え、将来にわたって、第一線で活躍することができる。
コミュニケーション力	他者の意見を聴いて理解し、自分の考えを伝えることができる。	コミュニケーション力	【DP-6】 社会で活躍するために必要なコミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を有し、社会へ貢献することができる。
リーダーシップ・協働力	集団のなかで連携しながら、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。	リーダーシップ・協働力	【DP-7】 実社会における異なる専門分野の技術者集団の中で、協調と円滑な課題遂行のためのチームワーク力が発揮でき、自己のもつ専門性を発揮することができる。
省察力	謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高めることができる。	省察力	【DP-8】 工学技術者として、得られた結果や自分と異なる意見を謙虚に受け止め、自己を高めることができる。